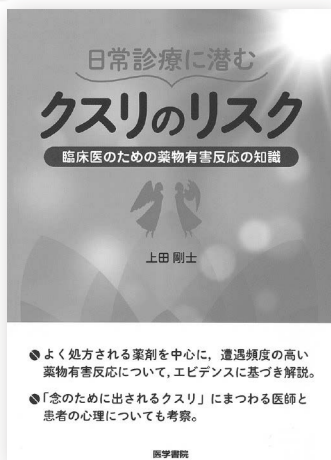




日常診療に潜むクスリのリスク

臨床医のための薬物有害反応の知識

上田剛士＝著

本体 2,800 円＋税／A5 判・164 頁／医学書院／2017

本特集にて「慢性疼痛」（p.1184）の非薬物療法をご執筆の上田剛士先生が、薬物療法の副作用について豊富なエビデンスに基づきまとめた 1 冊。

市販されている薬剤は実にたくさんあるが、一般臨床医がよく遭遇する薬剤と薬物有害反応の組み合わせには決まりがある。頻度の高い薬物有害反応を取り上げ、特によく処方される薬剤を中心にエビデンスに基づいてわかりやすく解説した。また、薬物有害反応を頭では理解していても、医師や患者が「念のためのクスリ」を求めることは稀ではないことから、薬物有害反応が減らない理由を心理学的な観点からも取り上げた。